

## 事業予告

### 登録団体連絡会のお知らせ

令和7年度のFVAC登録更新にあたり、登録団体連絡会を今年度も開催いたします。

今年度は福祉バザーも通常開催され、登録団体の皆さまにも沢山のご協力をいただきました。ありがとうございました。

連絡会では更新のご案内や助成金についてのほか、各種イベントについてや団体間での情報交換会も予定しております。現在の活動状況や課題など、連絡会の場を今後の活動に活用していただきたく、多数の団体の皆さまのご参加をお待ちしております。

【お問い合わせ】

ふっさボランティア・市民活動センター(FVAC)

日時：令和7年1月22日(水)  
午後2時～4時

会場：福祉センター 2階学習集会室

登録団体連絡会への参加確認票とアンケートを12月中に代表者様へ郵送します。1月10日(金)までにFAXまたはFVAC窓口までお持ちいただくか、下記QRコードからインターネット上でのご回答をお願いいたします。



参加確認票QRコード



アンケートQRコード

## 声のボランティア（音訳）ステップアップ

視覚障がい者の方へ、さまざまな情報を声でお届けする「音訳」。今回は講師に<sup>かしやまたもん</sup>榎山多門氏(音訳指導者養成講習会等で活動)をお迎えして、コロナ禍の講座で中断された方、音訳の勉強をしたことがある方、現在音訳活動をされている方等を対象に「一歩前進」するための講座です。

【日時】令和7年1月11日～2月15日毎週土曜日午後1時30分～3時30分(全6回)

【場所】福祉センター2階学習集会室

【対象】市内在住・在勤の方優先で、過去に音訳講座を受けたことのある方

【定員】先着20人

【費用】参加費500円、テキスト代500円(初講日に集めます。)

【運営】福生いとでんわ

【申込み】申込受付中。12月10日(火)までに、ふっさボランティア・市民活動センターへ

『電話』552-2122(土日・祝日を除く午前8時30分～午後5時15分)

『ファクス』553-7532 『メール』fvac@fussashakyo.or.jp



# 令和7年度ふっさボランティア・市民活動センター 助成金事業募集のご案内

## 1. 目的

ボランティア活動や市民活動を行う団体に対して助成を行い、幅広く市民活動の活性化を図るために実施するものです。

## 2. 対象団体

福生市民を対象に活動する5名以上の団体で次のいずれにも該当しない団体。

- 営利を目的とする団体
- 政治的・宗教的活動を主たる目的とする団体
- 公共の福祉に反する活動を行う団体
- その他、適切でないと認められた活動を行う団体

## 3. 助成条件

申請する団体は下記の項目に該当する必要があります。

- ふっさボランティア・市民活動センターに登録すること

## 4. 助成内容

- 団体の新規設立または1～3年目の運営にかかる経費

※今後も継続・発展させていく団体であること

### ●事業費

- ①市民に対して効果的な事業
- ②地域住民が関わる事業
- ③人とのつながり作りやコミュニティの形成につながる事業

※地域に定着し、継続して取り組む活動を重視します。

※既に活動を行っている団体で、これまでの活動の充実を図る事業、又は新たに展開する事業を含みます。

## 5. 助成対象にならないもの

- 他の機関から既に助成を受けている又は見込みがあるもので、その事業の欠損補填に使用するもの。または本助成を受ける前に事業を終了したもの
- 主たる活動が福生市外のもの
- 団体の会員等の報酬、交通費や飲食費が主な申請内容のもの
- 団体の経常的活動に要する経費
- 自助活動と判断されるもの
- 継続的な事業で、一度助成しても次回からの見通しが立ちにくいもの
- グループ・団体の定例化した事業・活動

## 6. 助成金額

1件 10万円以内

(申請額の一部のみ助成する場合があります)

## 7. 応募期間

- 令和6年12月6日(金)～令和7年1月15日(水)まで
- 助成を申請する団体は、事前に電話連絡のうえ福祉センターに申請書を取りに来てください。その際、個別に説明します。

## 8. 問合せ

ふっさボランティア・市民活動センター

〒197-0004 福生市南田園2-13-1

電話：042-552-2122

午前8時30分～午後5時15分まで(土日・祝日を除く)

FAX：042-553-7532

mail：fvac@fussashakyo.or.jp

URL：https://fussashakyo.or.jp/fvac/

★HPでもお知らせしています★

## 小地域福祉活動報告

福祉地区の活動範囲はおおむね一町会・自治体の地域とします。地域の中で見守りが必要な人への“見守り活動”や、気軽に集まり交流を深め楽しむ“ふれあい・いきいきサロン”などがあります。

**10月17日(木) 本七福祉地区(七和会)** 本七公民館にて「お楽しみ会」が開催されました。今回は社会福祉協議会職員による「孤独・孤立のお話」と、地域の薬剤師さんをお招きし、お薬に関わるお話をさせていただきました。

孤独・孤立は亡くなるリスクが1.9倍にもなる怖い状態です。その原因と解決策などを知ることで、健康に生活するための学びになったのではないのでしょうか。

お薬のお話は、「かかりつけ薬剤師」についての話があり、複数の病院を受診しているような方が、誤った服薬をしないように担当の薬剤師さんと契約することで、安全に管理ができるというものです。詳しくはお近くの調剤薬局でお聞きください。

本七小地域はこれからも多彩なジャンルのお楽しみ会を開催しますので、地域の方はぜひご参加ください！



### 10月31日(木) 小地域研修会「地域での災害対策講座」 参加者12地区22名

今回は地域での災害対策をテーマに、普段から災害に備えておく手段や、自分や家族のため、被災者のために、個人でできる事、組織や地域でできる取り組みなどを学びました。

講師には、能登半島地震直後から石川県珠洲市で支援活動をされている、特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン 橋本 笙子 氏をお招きしました。災害が必ず起きると言われるようになってきた今、一人でも多くの方が災害への関心を持っていただくことで、災害に強い地域づくりの一歩となるのではないかと思います。今後もFVACでは、災害・防災の研修や講座、訓練を実施して参りますので、ぜひご参加ください！



## 福生市災害ボランティアセンター開設・運営訓練

10/20(日)に福祉センターにて福生市災害ボランティアセンター開設・運営訓練を実施しました。災害時には、多くのボランティアが被災地へ支援に駆けつけますが、そうしたボランティアの方々を受け入れるのが「災害ボランティアセンター」です。今回の訓練は、福生社協の職員が石川県輪島市に応援職員として支援活動をした経験をもとに、現地の災害ボランティアセンターの運営方法を取り入れました。

現在、能登半島でのボランティア活動は事前予約が必要で、バスに乗って団体で参加するようになっています。また、ボランティア保険も事前に申し込みを行い、活動の注意事項なども把握しての参加となります。今回の訓練で出てきた課題を整理し、万が一の災害時にも関係機関と円滑に連携し、より良い被災者支援・災害ボランティアセンター運営となるよう、さらなる取組みを進めていきます。

## 事業報告



## 福祉体験授業

### 10月9日(水) 福生高校定時制学級組

初めて手話に触れる生徒さんもいる中、初めは少し緊張した雰囲気でしたが、手を動かし伝える動作を見る、体験することで次第に和やかな空気となり、最後は生徒さんから積極的に質問する姿も見られ活発な福祉体験授業となりました。

昨年も同講座を行っており、当時参加された生徒さんからは自分の名前を習った手話、指文字で表現。しっかりと身につく体験に繋がっていることも確認できました。これを機に聴こえない方の生活やそのサポートに関心を持ってもらえればボランティアセンターとしても嬉しい限りです。

WORK UP

代表：久保 勝則

障がい者支援施設が行う自主生産物の質と工賃向上を目指すため、消費者との橋渡しをします。活動場所は、市内にある就労継続支援B型わーくあっぷを活動拠点とし、年3回以上の会合を行います。

オカリナ ひびき

代表：原嶋 静江

オカリナの響きが大好きな仲間と楽しく、親睦を深めています。

福生で出会い福生に住み福生を応援する会

代表：木村 直樹

福生市の魅力を生かしたイベントの企画・運営・情報の発信、街歩き&スイーツ・おしゃべり交流会、クリスマス・男女で作るクッキー&おしゃべり会。

メンバー募集中！

年内活動 12月1日(日)福生市民会館調理室

FVACからのお知らせ

ふっさボランティアサポーター費お礼

★市川 久子 3,000円

ご協力ありがとうございました！  
今後ともご協力の程宜しくお願いいたします。



子育てサロン情報

ほっとひろは白梅	第4金曜	通常開催
ぴよぴよらんど	第2木曜	通常開催
はとぼっぼ	第2金曜	通常開催 予約制
おもちゃ図書館	第2・4土曜	12/28はお休みです
おもちゃの修理屋	第4土曜	12月は第2土曜日の 14日に行います

令和6年4月から保育室に児童発達支援センターを開設するため、おもちゃ図書館チュールップとおもちゃの修理屋さんの開催場所は**地下の教養倶楽室**となります。



第47回 福祉バザー

事業報告

10月6日(日)に第47回福祉バザーが開催されました。当日は朝方に少雨がありましたが、600人ほどのお客様にご来場いただき、大盛況のうちに終えることが出来ました。

今年の福祉バザーは販売物品の変更や食品をフードバンクに寄付するなど、近年の福祉バザーの状況を鑑み持続可能な実施方法と社会課題の解決に貢献するバザーとなりました。

多くの方に支えられ、お陰様で経費を除いた当日の売り上げは556,156円となり、寄付金253,040円を合わせた809,196円を第47回福祉バザー実行委員会より福生市社会福祉協議会に寄付していただきました。

お願い

FVACでは、文書のペーパーレス化を推進するとともに、印刷機のインク代や用紙代の高騰・10月からの郵便料金の値上げを受け、情報紙「アクション」を今まで郵送でお知らせしていた団体には、メールで発行をお知らせする形に移行していきます。まだメールアドレスを連絡していない団体は、①団体名 ②お知らせメールを受け取る担当 ③メールアドレスを、FVACまでメールでお知らせください。ご協力よろしくおしいたします。

メール：fvac@fussashakyo.or.jp

年末年始の休館日は12月29日(日)～1月3日(金)です。

休館につきましては大変ご不便をおかけしますが、よろしくおしいたします。